

八尾モール株式会社経営状況報告

八尾モール株式会社の経営状況につきまして、ご報告申し上げます。

八尾モール株式会社は、近鉄大阪線高架下及び旧駅 跡地の店舗並びに関連用地の建設、管理、運営及び賃貸借並びに経営に関する業務を行うことを目的に、昭和 49 年 8 月 12 日に設立し、現在、高架下店舗数 70 店舗の賃貸事業を主に、近鉄大阪線八尾駅高架下の周辺地域における商業集積の活性化に努めているところです。

空き店舗数について、第 49 期末時点で、13 店舗となりました。引き続き空き店舗の減少に努め、業績の向上に努めております。

まず初めに、第 49 期の決算につきまして、別冊決算報告書に基づき、ご報告を申し上げます。

5 ページの貸借対照表についてご説明申し上げます。

資産の部につきましては、流動資産 5 億 293 万 4,980 円、固定資産 3 億 683 万 5,700 円となり、資産合計は 8 億 977 万 680 円でございます。

負債の部といたしましては、流動負債 6,258 万 535 円、固定負債 1 億 8,171 万 1,817 円で、負債合計は 2 億 4,429 万 2,352 円でございます。

純資産の部といたしましては、資本金 1,000 万円、利益剰余金 5 億 5,547 万 8,328 円で、純資産合計 5 億 6,547 万 8,328 円となり、負債、純資産の合計は 8 億 977 万 680 円でございます。

次に、6 ページから 7 ページまでの損益計算書につきましては、売上高は、賃料収益の増加等により、2 億 5,281 万 3,716 円、売上原価は、共益費の減少により、1 億 8,307 万 7,262 円、販売費及び一般管理費は、LED 化工事による修繕費の増加等により 5,789 万 3,956 円でございます。この結果、営業利益は 1,184 万 2,498 円となり、営業外収益 464 万 5,124 円を加えた経常利益は、1,648 万 7,622 円でございます。当期純利益といたしましては、法人税等 531 万 1,724 円を差し引いた結果、1,117 万 5,898 円でございます。

なお、8 ページの株主資本等変動計算書に記載のとおり、前期繰越利益を加えた繰越利益剰余金は 3 億 5,297 万 8,328 円となっております。

続きましては、令和 5 年 10 月 1 日を始期とする第 50 期の予算および事業計画について、別冊予算及び事業計画書に基づき、ご報告申し上げます。

2 ページの予算計画について、ご説明申し上げます。

売上高は 2 億 5,438 万円であり、売上原価は 1 億 8,300 万円、販売費及び一般管理費は 6,640 万円、売上高から販売費及び一般管理費を除いた営業利益は 498 万円を計画しております。営業利益に、営業外収益 390 万円を含めた経常利益は 888 万円となっております。

以上、八尾モール株式会社の経営状況の報告といたします。